

# ふくい街角景気速報

(平成22年11月分)

調査期間 平成22年11月15日～26日 (回答率：97%)

## 概況

景気の現状判断DIは46.9となり、前月に比べ0.2ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは43.0となり、前月と変わらなかった。

■景気の現状判断DI 46.9 (前月比 ▲0.2)

企業部門を見ると、多くの業種では受注量・販売量に変化がない、または減少していると答える企業が多かったものの、繊維や眼鏡の一部の企業では受注量が増加しているとの声も聞かれた。

家計部門を見ると、一部のショッピングセンターでは気温の低下により冬物商品の売れ行きが好調との声が聞かれたが、多くの業種では、来客数、客単価は横ばいまたは減少しているとの声が多かった。

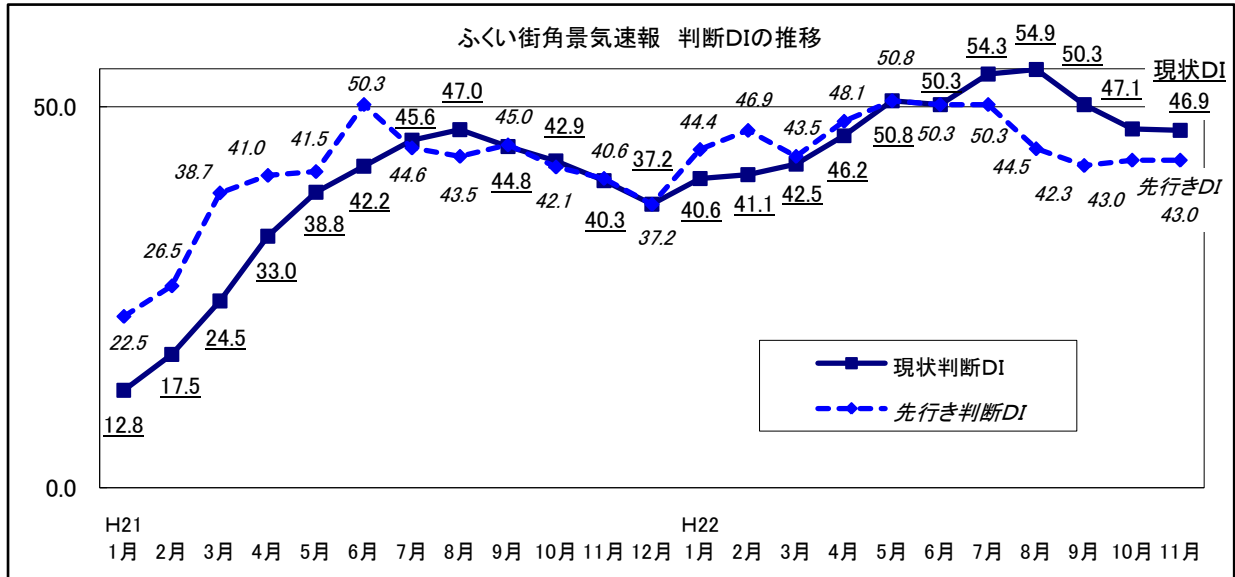
雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは企業の求人数に変化はなく、雇用情勢は厳しい状況が続いているとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 43.0 (前月比 ±0)

企業部門を見ると、多くの業種では今後の受注動向は厳しいとの声が聞かれた。また、円高等の影響により、景気の先行きを不安視する声が多く聞かれた。

家計部門を見ると、一部のショッピングセンターや商店街関係者からは年末・年始に向けた消費の拡大を期待する声が聞かれたものの、多くの業種では、円高や株安、不安定な国内政治を理由に個人消費の低迷が続くとの声が聞かれた。

雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者からは円高の影響を懸念する声が聞かれた。



### <目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、46.9となり、3ヶ月連続で低下した。  
 先月と比べ、家計動向関連は上昇したものの、企業動向関連、雇用関連は低下した。また、変わらないとする回答が減少し、回復している、または、悪化しているとする回答が増加した。  
 企業部門を見ると、多くの業種では受注量・販売量に変化がない、または減少していると答える企業が多かったものの、繊維や眼鏡の一部の企業では受注量が増加しているとの声も聞かれた。  
 家計部門を見ると、一部のショッピングセンターでは気温の低下により冬物商品の売れ行きが好調との声が聞かれたが、多くの業種では、来客数、客単価は横ばいまたは減少しているとの声が多かった。  
 雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは企業の求人数に変化はなく、雇用情勢は厳しい状況が続いているとの声が聞かれた。

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H22 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		50.3	54.2	54.9	50.3	47.1	46.9	▲0.2
家計動向関連		45.4	51.0	54.3	48.5	42.9	47.0	+4.1
小売		48.5	50.0	51.5	49.3	47.8	50.0	+2.2
飲食		16.7	50.0	62.5	62.5	18.8	31.3	+12.5
サービス		43.8	55.0	60.0	40.9	36.4	43.2	+6.8
企業動向関連		54.3	56.3	52.8	50.0	51.5	45.7	▲5.8
製造業		55.0	55.8	54.8	50.0	51.0	44.0	▲7.0
非製造業		52.5	57.5	47.5	50.0	52.5	50.0	▲2.5
雇用関連		59.1	60.4	63.5	57.7	51.9	50.0	▲1.9

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(10月調査結果)  
現状判断DI 40.2

#### ○回答別構成比

	年 月	H22 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	5.2%	3.1%	2.1%	3.1%	+1.0
やや良くなっている		32.6%	33.3%	25.0%	19.6%	16.7%	16.5%	▲0.2
変わらない		40.0%	50.0%	56.2%	55.7%	54.2%	50.5%	▲3.7
やや悪くなっている		23.2%	16.7%	11.5%	18.6%	21.9%	24.7%	+2.8
悪くなっている		4.2%	0.0%	2.1%	3.1%	5.2%	5.2%	+0.0

## 2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、43.0となり、前月と変わらなかった。  
 先月と比べ、家計動向関連および雇用関連は上昇し、企業動向関連は変わらなかった。また、変わらないとする回答が増加し、回復している、または、悪化しているとする回答が減少した。  
 企業部門を見ると、多くの業種では今後の受注動向は厳しいとの声が聞かれた。また、円高等の影響により、景気の先行きを不安視する声が多く聞かれた。  
 家計部門を見ると、一部のショッピングセンターや商店街関係者からは年末・年始に向けた消費の拡大を期待する声が聞かれたものの、多くの業種では、円高や株安、不安定な国内政治を理由に個人消費の低迷が続くとの声が聞かれた。  
 雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者からは円高の影響を懸念する声が聞かれた。

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H22 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		50.3	50.3	44.5	42.3	43.0	43.0	+0.0
家計動向関連		50.5	49.5	43.1	43.4	43.9	44.0	+0.1
小売		49.3	50.7	41.7	45.6	47.8	45.7	▲2.1
飲食		66.7	50.0	56.3	43.8	37.5	31.3	▲6.2
サービス		50.0	45.0	42.5	36.4	34.1	43.2	+9.1
企業動向関連		48.6	50.0	45.8	41.4	41.4	40.0	▲1.4
製造業		52.0	51.9	49.0	43.0	44.0	42.0	▲2.0
非製造業		40.0	45.0	37.5	37.5	35.0	35.0	+0.0
雇用関連		54.5	54.2	46.2	40.4	44.2	47.9	+3.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(10月調査結果)  
 先行き判断DI 41.1

### ○回答別構成比

	年 月	H22 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなる		1.1%	2.1%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	▲1.0
やや良くなる		23.2%	16.7%	11.5%	8.2%	14.4%	11.3%	▲3.1
変わらない		53.6%	64.6%	55.2%	53.6%	43.3%	55.7%	+12.4
やや悪くなる		20.0%	13.5%	29.2%	33.0%	38.1%	26.8%	▲11.3
悪くなる		2.1%	3.1%	3.1%	4.1%	3.1%	6.2%	+3.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	嶺南	大型小売店	・エコポイント半減前の駆け込み需要で昨年同月比3倍～4倍（特にテレビが顕著）。
		坂井	土産品等販売店	・旅行シーズン中のため、例年良好。
	企業動向	丹南	眼鏡	・外資系のOEMの注文が多くなっている。 ・中国でDCブランドの日本生産品が売れている。
②やや良くなっている	家計動向	奥越	小売店	・エコポイント関係および寒さが早く来たため、販売量が増加傾向。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・お客様、美術品（物故作家）中心に高額品の動きが活発であり、前年に比べ回復基調。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・急激に気温が低下した10月後半から衣料を中心に売上がやや回復した。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・新規出店や気温の急激な低下の影響もあり、売上、客数ともに伸びている。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・9月以降は店全体（食品・衣料・住関）で回復傾向にある。
		丹南	スーパー	・来客数の増加が続いており、1品単価の下落もなくなってきた。 ・一方、買上点数は回復しておらず、未だ厳しい状況にあると考える。
		丹南	スーパー	・売上や来客数など2ケタの伸び。
		嶺南	割烹	・旅行シーズンで旅行会社の予約が入って生きたこと、およびふぐ、カニ料理で単価が少し上がったことにより、やや改善傾向。
		福井	ビジネスホテル	・団体客とインターネット予約のビジネス客とのバランスが良くなり、客室の稼働率が上がっている。
	企業動向	福井	繊維	・受注量が動いてきている。
		丹南	眼鏡	・IOFT展示会の直後だけに活気がある感はある。
		福井	一般機械	・欧米での引き合いが増加傾向にある。
		丹南	鉄鋼	・受注量の動きが改善傾向。
		丹南	伝統工芸	・受注量や販売量の動きがやや良くなってきている。
	雇用	嶺南	労働相談員	・敦賀、小浜ともに有効求人倍率、新規求人倍率ともに前年同月比増加している。
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人数は増加傾向、求職者数は減少傾向にある。 ・新卒対象の就職イベントにおいても、企業側の求人意欲が回復しつつある。
	③変わらない	家計動向	丹南	商店街
嶺南			商店街	・商店街に対して同じアンケートを実施。結果は、約半数が前月に比べ悪化していると回答。
福井			小売店	・新築工事、店舗改装工事が少ない。
福井			小売店	・客数、客単価とも横ばい。
坂井			小売店	・客数、客単価とも横ばい。
丹南			小売店	・客数、客単価ともに低調なまま。 ・地場産業も低調。
奥越			小売店	・悪いままで動きが変らない状態。
丹南			小売店	・販売量が特別多くなっていない。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・売上、客数、客単価いずれも伸長したものの、単品買いの傾向は変わらず。 ・気温が下がったこともあり、ニットアウターやコートが動き出して客単価アップにつながった。 ・店舗動員催事での買い回りにより、客数増につながった。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・気温の低下や越前蟹の解禁により、鍋もの刺身等季節商材を中心に回復基調。 ・歳暮ギフトも早割スタート好調。
丹南			百貨店、ショッピングセンター	・売上、買上客数、来客数、客単価いずれも変化なし
嶺南			スーパー	・月1回の若狭牛フェアは高値のため売れ残る。

③変わらない	家計 動向	福井	大型小売店	・エコポイント半減前のすべり込みで客数、販売量は増えているが、前倒しになっているだけ。
		丹南	クリーニング店	・割引セール中であり、来客数が若干ではあるが増加した。
		福井	駐車場	・利用者台数は3ヶ月前比、前年比ともに減少している。
		坂井	観光・レジャー施設	・来客者の様子に変化がない。
		坂井	旅行代理店	・販売量は新型インフルエンザの影響が大きかった昨年比では改善されているが、一昨年のレベルまでは改善されていない。
		福井	旅行代理店	・個人の申込は増加傾向にあるが、団体・法人の動きが全く良くなって来ない。
	企業 動向	奥越	繊維	・勢いは落ちたものの、受注量については堅調に推移している。
		坂井	繊維	・デフレの状況が続いている。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きに変化がない。
		嶺南	電気機械	・原材料の上昇、海外の人件費高騰は続いており、コスト圧迫要因になっている。
		丹南	伝統工芸	・販売量に変化がない。
		嶺南	商社	・昨年並みをキープするのが精いっぱいの状況。
		嶺南	医薬品	・ジェネリック医薬品の増加も一段落し、健康商品、一般薬も変化なし。
		福井	IT関連	・受注量に変化なし。
		坂井	IT関連	・受注量に変化なし。
		福井	金融機関	・政府の経済対策も一服感があり、海外動向を踏まえても不安材料の方が多い。 ・今後の動向には十分な注意が必要。
		福井	金融機関	・受注量や販売量、受注価格、販売価格について変化がない。
		坂井	建設業	・受注と供給のバランスが変らない。
		嶺南	建設業	・仕事量は増加しているが、単価が切り下げられているために、売上高は上がらない。 ・土木建設業界は、経営圧縮で各企業の人員整理が進んだため、アウトソーシング的な受注が増加しているが、単価が厳しい。 ・売上高が改善されないため、給料が仕事量に比例せず、従業員の不満が蓄積していく。
		福井	不動産	・受注量、額共に同水準を維持。
	福井	運輸	・10月は売上が目標に届かず横ばいの状態。	
	嶺南	運輸	・国内自動車販売数が減少しており、自動車産業の低迷は構内物流に大きな影響が出る。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・430年祭のイベント事業が減るため、市内観光関連産業の影響が懸念される。 ・建設業関係の受注の減少も懸念される。
		奥越	学校就職担当者	・一般求人は厳しい様子であるが、電気工事関係は若干良好な感じを受ける。
		福井	学校就職担当者	・何ヶ月も前から「良くない」ということに変化はない。
		丹南	学校就職担当者	・求人数は昨年と同数であるのに対し、就職希望者の割合は昨年に比べて5%増加した。
		嶺南	学校就職担当者	・求人数に目立った動きはない。 ・対中国の経済的進展が不透明。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人が増えているわけでもなく、相変わらず採用に関しても厳しさを感じる。 ・景気に変化が見られないため、雇用環境の改善も感じられない。
		福井	人材派遣会社	・求人数に変化がない。
		嶺南	就職情報誌	・周辺企業の様子に変化が見られない。

④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	商店街	・近隣の河川工事のため、客足等に影響している。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・客数の減少以上に客単価の落ち込みが激しく、SC全体として売上高が低下している。 ・SCからの退店店舗の拡大でSC全体の機能が低下している。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・客数、売上ともに前年比約5%減少での推移が続いている。
		福井	スーパー	・客単価の下落により、過去3ヶ月連続して前年割れ。 ・消費者は欲しい商品が、最も安く売られている店舗間で買いまわりをしている。
		坂井	スーパー	・客数は横ばいながらも、客単価の下落が続いている。
		嶺南	コンビニエンスストア	・季節的要因による客数の減少。
		嶺南	ドライブイン	・来客数、販売量ともに減少している。
		嶺南	レストラン	・来客数、販売量の減少。
		坂井	居酒屋	・来客数が減少している。
		坂井	旅館	・集客数、売上高ともに前年割れ。
		福井	タクシー	・客数が減少している。
	企業 動向	坂井	繊維	・取引先の様子がやや悪化している。
		丹南	眼鏡	・IOFTが終わってから一服感があり、市場が悪化している。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きがやや悪化している。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量の減少、販売価格の下落。
		福井	商社	・個人向け、建設・運輸向け、工場向けのいずれも前年割れ。
		坂井	非鉄金属	・下期に入り受注量が少なくなってきた。
雇用	福井	労働相談員	・新卒者の内定者が少なくなっている。	
	福井	就職情報誌	・求人広告の掲載が少なくなった。	
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	・来客数、客単価の減少。
		福井	居酒屋	・来客数が減少している。
		嶺南	旅館	・9、10月はここ10年で最悪の売上だった。
	企業 動向	奥越	電気機械	・ユーザーが在庫調整している様子であり、受注量が減少している。
		丹南	電気機械	・当社の受注動向は悪化している。



### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなる	家計 動向	奥越	小売店	・悪いのが定着したので少し良くなることを期待している。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・高額品需要の回復基調続くと予測。	
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・年末、年始で集客が見込める。	
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・経済環境も依然厳しく、客も店を使い分けて利用されている感じがある。 ・イベントの日に集中する傾向がある。 ・普段は節約志向であるが、行事などでプチ贅沢を好む傾向もあり、やや回復基調と思われる。	
		丹南	スーパー	・売上や客数など、いずれも2ケタの伸び。 ・年末年始の売上に期待している。	
		福井	ビジネスホテル	・団体客の予約がコンスタントに入り、インターネット予約も好調。 ・これから閑散期に入るが、11月後半から12月にかけても予約状況は良い。	
	企業 動向	福井	繊維	・市場が動いてきている。	
		奥越	電気機械	・在庫調整が終わると受注は増加傾向になるとと思われる。	
	雇用	嶺南	労働相談員	・円高の影響が懸念され、景気の改善にも陰りが出てくるかもしれないが、地元企業からは特に変わった情報は入っていない。	
		丹南	学校就職担当者	・対米、中、ロの関係が思わしくないが、MADE IN JAPANの製品の信頼性は今のところゆらぐ事はない。 ・若い社員の質の低下について、企業から時々耳にすることが心配である。	
	③変わらない	家計 動向	奥越	商店街	・特に変化はない。 ・年末に向けて客が増えることを期待している。
			嶺南	商店街	・全体では悪くなっている感じだが、12月は商店街で歳末売出しを行うため、盛り上げたい。
福井			小売店	・国内政治が不安定。	
福井			小売店	・円も戻りつつあり、大きな変化はあまりない。	
坂井			小売店	・良くも悪くもなる要素が見当たらない。	
丹南			小売店	・家電製品のエコポイントが半減され、駆け込み需要がなくなり、家電以外にも消費が回ることを期待している。	
奥越			小売店	・来年7月までは地デジとエコポイントで売上が見込める。	
丹南			小売店	・今以上に悪くならなければ良い。 ・御歳暮に期待している。	
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・着回しできる物や、機能性などの商品価値を求める傾向にある。 ・単品買いの傾向は変わらないので、客単価は上がらない。	
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・前年の実績維持が精一杯。	
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・円高による先行き不透明感が、消費に対し影響があると思われる。	
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・景気回復に向けた明るい材料がなく、先行き不透明感が消えていないことから、消費拡大にはつながらない考える。	
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・農家の収入減、サラリーマン給与、ボーナス減予測で、生活防衛意識が働き消費不振に繋がる。	
丹南			スーパー	・必要以上には購買する事はなく、現状より伸びていく要素は少ない。	
福井			スーパー	・回復の糸口が見えてこない。 ・歳末、ボーナス商戦を迎えるが、元旦営業が定着化していることもあり、消費者の購買意欲が一気に高まる気配は薄い。	
嶺南			スーパー	・不要な商品は買わない。	
福井			大型小売店	・改善する要素がない。	
嶺南			割烹	・3月までは単価が上がるので良いと思っているが、不景気から客数が減る恐れもある。	
福井	駐車場	・円高や株安、自動車販売台数の落ち込み等、景気が上向く材料に乏しく、今後も期待できない。			



③変わらない	家計動向	嶺南	旅館	・この先3ヶ月の予約状況に変化がない。
		福井	旅行代理店	・良くなる要素、イベント等も特に見られない。
		福井	タクシー	・好転する要素が見当たらない。
	企業動向	奥越	繊維	・足元は堅調だが、円高、国内のデフレなど、先行き不安がつきまとい、数量面あるいは単価面での厳しさが懸念される。
		丹南	眼鏡	・現在は注文が多いが、3ヵ月後は不透明である。
		福井	一般機械	・第4四半期のマクロ指数はマイナス成長が予測されており、徐々に回復してきた景気も一旦足取りを止める可能性がある。
		嶺南	電気機械	・先行きは少し厳しさが出てきている様にも感じる。 ・円高、原材料価格の上昇等、2番底も懸念される。 ・海外での拡大がポイントであり、海外頼みの状況は変わらない。
		丹南	伝統工芸	・取引先の様子に変化がない。
		丹南	伝統工芸	・全体的な荷動きの動きから、特に変化がないと思われる。
		嶺南	商社	・環境は決して楽観を許さない。
		嶺南	医薬品	・当面、現状程度の状況で推移見込み。
		福井	IT関連	・受注量に変化がない。
		福井	金融機関	・政府の経済対策も一服感があり、海外動向を踏まえても不安材料の方が多い。 ・今後の動向には十分な注意が必要。
		坂井	建設業	・劇的な変化が期待できない。
		福井	運輸	・補助金の打ち切り、円高に伴う生産の海外移転等悪い材料が目につき、この下半期は良くても横ばいと考える。
		嶺南	運輸	・為替相場、先行き不透明がある以上景気回復には時間を要すると思われる。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・良くなる材料は、全く見当たらない。
		奥越	学校就職担当者	・各国とも保護主義的な傾向に動いているのではないかと、なんとか良い状態に早くなって欲しい。
		福井	学校就職担当者	・田舎の経済が急に良くなったり、悪くなったりはしない。
		嶺南	学校就職担当者	・対中国の経済的進展が不透明。 ・アメリカ経済の今後の展開待ちと考えられる。
		福井	ジョブカフェ担当者	・政府の景気刺激策の反動の出る可能性が高く、円高基調も加わり、今後の景気見通しは不透明感が強い。
嶺南		ジョブカフェ担当者	・景気が悪くなるという要素はあっても、よくなるだろうという要素は見当たらない。	
嶺南		就職情報誌	・円高の影響が足を引っ張る。 ・家電のエコポイント制度の終了などにより、景気が下向きになる要素を孕んでいる。	
④やや悪くなる	家計動向	嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・空店舗スペースが、徐々に減っていけば集客および売上高が回復していくと考えている。
		坂井	スーパー	・景気の低迷の長期化、円高、株安による悪影響。
		嶺南	ドライブイン	・閑散期に入り来客の足も遠のくことが予測される。
		福井	居酒屋	・景気が悪く、コーヒーの客も少なくなった。
		丹南	クリーニング店	・1、2月は足場も悪く、例年閑散期である。
		坂井	旅館	・経済の動きが鈍い。
		坂井	観光・レジャー施設	・どこへ行っても活気がない。
		坂井	旅行代理店	・年末に向け、資金繰り悪化の企業が出てくると思われる。 ・旅館、ドライブインなど廃業・店舗閉鎖が続いている。
	企業動向	坂井	繊維	・円高が厳しい。
		丹南	眼鏡	・来春に向けた新型の動きがない。
		丹南	眼鏡	・市場が悪い。国の政策も実効性がない。
		福井	化学・プラスチック	・景気刺激策の終了や円高の影響で悪化が予想される。

④やや悪くなる	企業 動向	嶺南	化学・プラスチック	・エコカー減税の終了、エコポイントの削減により、消費が低迷する。
		福井	商社	・石油業界は個人向け、企業向けともに回復兆しが無い。
		坂井	非鉄金属	・受注予想が悪くなっている。
		坂井	IT関連	・受注見込み額が減少見込み。
		福井	金融機関	・受注量や販売量の減少、受注価格、販売価格の低下等が考えられる。
		福井	不動産	・地方における企業の脆弱な体質と仕事量の著しい減少が懸念される。
	雇用	福井	労働相談員	・政権の不安定が悪化の一要因。
		福井	人材派遣会社	・円高傾向により悪化が懸念される。
		福井	就職情報誌	・越前市における企業撤退等、多くの従業員を雇っていた工場がなくなると、消費意欲が薄れ、景気の後退につながる。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	大型小売店	・エコポイントの終了後は悪化が予想される。
		嶺南	コンビニエンスストア	・季節がら人の動きも鈍化してくるため、売上の低下が予想される。
		坂井	土産品等販売店	・例年、観光業は12月から2月末までが業績が悪くなる。
		嶺南	レストラン	・季節的にも冬期間は来客数・販売量の減少が予想される。
	企業 動向	丹南	電気機械	・当社の受注動向が悪化している。
		嶺南	建設業	・地方経済は改善の方向が見出せない。 ・顧客層も生活不安から消費を抑える傾向が変らず、可処分所得が減少すると、地方経済は悪くなるしかない。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)